

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成28年4月28日 (2016.4.28)

【公開番号】特開2015-107269(P2015-107269A)

【公開日】平成27年6月11日 (2015.6.11)

【年通号数】公開・登録公報2015-038

【出願番号】特願2013-252472(P2013-252472)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/08 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/08

【手続補正書】

【提出日】平成28年3月14日 (2016.3.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 0】

具体的には、表示制御部 1 3 は、検知部 1 4 により検出された呼気期間から吸気期間への移行のタイミングで、チャート表示領域 1 0 a を左右方向に並ぶサブ領域 1 0 a 1、1 0 a 2 に分割する。そして表示制御部 1 3 は、第 1 呼吸周期の呼気期間に対応する C V 曲線 2 1 a を左側のサブ領域 1 0 a 1 に表示し、第 1 呼吸周期の吸気期間に対応する C V 曲線 2 1 b を右側のサブ領域 1 0 a 2 に表示する。C V 曲線 2 1 b は、C V 曲線 2 1 a の右側において隣接する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 1】

したがって、左側のサブ領域 1 0 a 1 においては換気量の値が右側に向かって増加するのに対し、右側のサブ領域 1 0 a 2 においては換気量の値が右側に向かって減少する。左側のサブ領域 1 0 a 1 における横軸が呼気量を示すものととらえ、右側のサブ領域 1 0 a 2 における横軸が吸気量を示す。なお換気量の値は呼吸周期毎に異なるため、横軸の長さは呼吸周期毎に変化する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 2】

同様に、表示制御部 1 3 は、検知部 1 4 により検出された呼気期間から吸気期間への移行のタイミングで、チャート表示領域 1 0 b を左右方向に並ぶサブ領域 1 0 b 1、1 0 b 2 に分割する。そして表示制御部 1 3 は、第 2 呼吸周期の呼気期間に対応する C V 曲線 2 2 a を左側のサブ領域 1 0 b 1 に表示し、第 2 呼吸周期の吸気期間に対応する C V 曲線 2

2 b を右側のサブ領域 1 0 b 2 に表示する。C V 曲線 2 2 a は、C V 曲線 2 1 b の右側において隣接し、C V 曲線 2 2 b は、C V 曲線 2 2 a の右側において隣接する。